

吹田市商工ニュース

COMMERCE AND INDUSTRY NEWS

— 目 次 —

- ◆ 第28回吹田産業フェア結果報告 2・3
- ◆ 「リスク管理」への配慮 4・5
- ◆ 日本公庫（こくきん）からのご案内
東日本大震災復興特別貸付 6
- ◆ ビジネスコーディネーター訪問記Vol.1 7
- ◆ 第28回吹田産業フェア結果報告(つづき)・
ニューフェイスの紹介 8

第28回吹田産業フェア



吹田市は、東日本大震災で被災された地域の1日も早い復興に向け、できる限りの支援に取り組んでいます。

● 皆様でご覧ください ●

第28回 吹田産業フェア



晴天に恵まれ55,000人の入場者

今年で28回目を迎えた吹田産業フェアが5月7日(土)・8日(日)にメシアターと市役所駐車場において開催されました。

両日とも晴天に恵まれ、汗ばむほどの陽気でしたが、会場は朝早くからたくさんの方々ににぎわい、2日間で55,000人の入場者数となりました。

今年は「被災地に届け 吹田の元気!」というテーマのもと、震災復興イベントとして吹田市のマスコットキャラクター“すいたん”が助け合いの大切さを歌で呼びかけました。また、メシアターでは福島県の物産販売コーナーや復興支援チャリティーバザー、フードコート、出展事業者による商品や製品などの展示・販売、「ミニステージ」ではギター演奏や太鼓演奏など、今回の音楽祭のために結成された聖歌隊がスペシャルゲストとともに歌う「ゴスペル音楽祭」などが開催されました。市役所駐車場でも商業祭、農業祭、花とみどりのフェアなど様々なイベントが催されました。産業フェアオープニングでは産業表彰を行いました。

オープニング(吹田市産業表彰)

メシアター前いずみの園会場の特設ステージにてオープニングが行われました。開会に先立ち、震災で亡くなった方々に黙祷を捧げました。そして主催者を代表して吹田産業フェア推進協議会会長寺西重博氏の開会の挨拶に続き、産業表彰が行われ、受彰者には表彰状と記念品が贈られました。



(受彰者)

(株)日本スペリア社

オプトガラス工業 澤田勝明氏

味舌陶房 味舌隆司氏 八田豊産業 八田光正氏



ミニステージ

今年は晴天のおかげで両日ともいずみの園会場の特設ステージで開催しました。

吹田市のマスコットキャラクター“すいたん”をはじめとするキャラクター紹介に始まり、恒例のバンド演奏や太鼓演奏、ジャズ演奏、そして1日目には原田伸郎コンサートなど、さまざまなジャンルの音楽ライブや楽しいマジックショーを中心にとたくさんイベントが行われ、大勢の人でにぎわい、皆さん足を止めてご覧になっていました。



フードコート

スペイン・インド・中国家庭料理、吹田の豚まん「すいたまん」、お好み焼きなど13店が集結し、いずみの広場会場をおいしい料理で埋め尽くしました。お子様から大人まで喜んでいただけるメニューが揃い、2日間とも大変にぎわい、来場者の顔にも笑顔が溢れていました。



ゴスペル音楽祭

8日午後1時から4時までの3時間にわたって、メイシアター大ホールで「さあ、みんな立ちあがろう！大きな声で歌おう！」と題し、行われました。今回の音楽祭のために結成された聖歌隊、公募の市民クワイヤー、事業所クワイヤー、そしてスペシャルゲストたちが歌のもつ力で東日本大震災で被災されたすべての人々のために元気を取り戻そうと心をひとつにして歌いエンディングでは出演者が勢ぞろいし大合唱となりました。



メイシアター

メイシアター入口に国内外の友好交流都市紹介コーナーを設置、会場では市内事業所・団体が製品やパネルの展示、物産品の即売を行ないました。また、似顔絵や健康チェック、無料抽選会、市民無料相談などもあり、会場はあちこちで行列ができるほどにぎわいました。

7日午後2時から小ホールで「なにわの伝統野菜を知ろう！そして次の世代に吹田の伝統野菜“吹田くわい”を伝えよう！」と題して講演やインタビューが行われ、貴重なお話を聴くことができました。

中ホールでは、7日午前11時と午後2時からの2回にわたり復興支援イベントとして、“すいたん”とクッキーズの「歌はともだちコンサート」で「助け合おう」「元気を出そう」と歌で呼びかけ、吹田スマイル体操を行いました。同じ7日午後2時45分からは市内事業所や団体、友好交流都市などのマスコットキャラクターが集合しパフォーマンスやゲームを楽しむミニゆるきゃらまつりを行いました。



すいた国際交流プラザ

メイシアター3階で開催された「すいた国際交流プラザ」では、国際交流団体活動紹介のパネル展示や、おもちゃ作りコーナー、和服着付け体験コーナーが設置されました。

また、ワールドカフェやオーストラリア料理を楽しんでいただきました。



消費生活展

今年のテーマは「ほんものの豊かさを求めて～守ろう自分の暮らし・みんなの暮らし～」で、パネル展示やクイズラリー、ビデオコーナーを設けました。

また、8日午後2時から開催された吹田市消費者のつどいでは「上手に片付け、スッキリ生活」をテーマに講演が行なわれました。



「リスク管理」への配慮

～事前防止対策と最短復旧への対応～

なかぼう ひさつぐ
吹田市商業相談員・中小企業診断士 中坊 久継

■ 増える「リスク機会」

3月に発生した東日本大震災は、原子力発電所の事故と相まって、世界的な話題になると共に、産業・経済分野に広く影響を及ぼすこととなりました。

この地域においては、生鮮食材の基地としての機能があり、それへの直撃があったことによって、食の世界に大きな打撃を与えたこと。また、液晶パネルや自動車、産業機械などに関連する世界的にも有数のシェアを持つ、素材や中間部素材を担うサプライチェーン（供給網）企業の被災が国内外において大きな影響を与えるものとなりました。

一方では、この大震災のニュースと共に、焼肉店チェーンや和菓子店で生じた食中毒事故、世界的企業から発生した顧客情報漏洩問題など、少し前にはメーカーの欠陥商品に対するリコール問題などとその企業の命運を左右するほどのビッグニュースが伝わってきています。

その他にも、感染症としてのインフルエンザ、環境汚染、システム障害等々、食品分野では食中毒の他に異物混入、産地偽装、消費期限等々、あげるときりがないと見えるほど広範囲に数多くの「リスク問題」が伝えられています。

■ 「リスクへの対応策」は、会社の「信用」に

最近では、「会社の危機管理について、その対策をどうとらえておくべきか」とか「取り組みの手順を」などといった話が、よく聞かれるようになってきました。

この「リスク管理」への取り組みは、中小企業庁でも「わが国の事業所数に占める中小企業の割合は、圧倒的多数を占めており、それが被害を受けて廃業や倒産といった事態に陥っては経済全体に深刻な影響を及ぼす」としてリスクを事前予防すること、発生した場合には、事前に対応計画を練っておき、早期復旧を行えるようにするなどを

狙いとして、BCP（Business Continuity Plan＝事業継続計画）を策定、その手法を公表しています。

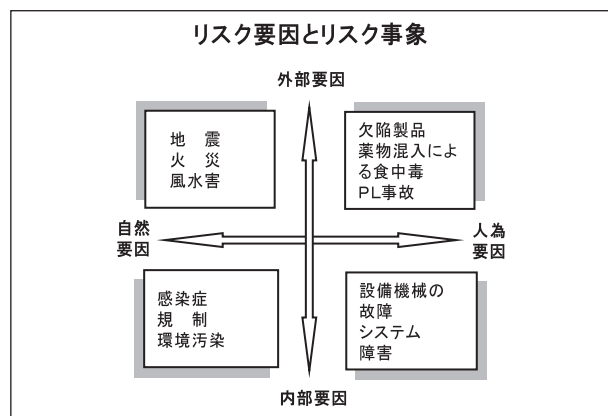
今回の大震災でも、材料供給から部品・最終製品まで連鎖するサプライチェーンを構成する各社では、事業継続計画を持って対応したものとそうでないものに、かなりの格差が生じたようです。

お客様や得意先に向けて、リスク対応計画を持って事業が行われているかどうか、その会社の価値評価につながるという状況も生まれつつあります。

■ リスク管理の基本ステップ

＜①想定できるリスク要因の事前抽出＞

さて、それでは具体的に「リスク管理としての取り組み」をどう進めるべきかを考えてみますと、まず第一は、「自社のリスク要因を抽出する」ということがあげられます。身近な取り上げ方として日々のクレームがあります。賞味期限切れや製品使用中の事故などのクレームや品質に対するお客様の声などを抽出し、それを放置するとどんなリスクに発展するかを想定していきます。また、



食中毒や欠陥商品など同業他社で起こっているリスクや事故、それに自社の設備上の故障やトラブルなど、また衛生管理や怪我などの作業上のリスク、感染症などによる要員上のリスク、受発注システムのダウンなど情報システム上のリスクなどの仮

説も入れたケースを想定していきます。リスクには、「人為的災害」と今回のように地震・台風などの「自然災害」があります。もちろん、両者を含めた対応策を想定しておかなければなりません。

＜②対応策をつくる＞

会社をとりまく「リスク機会」は、かなり多くのもものが抽出されることとなりますが、それに対して発生した場合の「影響度の大・小」と「発生頻度の大・小」を評価し、それぞれについて具体的な対応策を図1のようにまとめていきます。

図1

| | 発生時の対応策 | 事前の予防策 |
|--------|---------|--------|
| ＜影響度順＞ | | |
| リスク機会A | | |
| リスク機会B | | |

＜③リスク対応の組織づくりと報告・指示のネットワーク＞

リスク対応では、事前の準備がないと発生した現場で「とまどい」「迷い」「あわてる」などで混乱が生じて、よけいに問題を大きくしてしまうケースと2次災害に繋がる場合がよくあります。ここまでの準備を進めてきますと、後は「リスク対応の組織づくり」と「リスク発生時の報告・指示システムのネットワーク」を、しっかりつくっておくことがポイントになります。特にこのステップでは、ガイドブックなど明文化したものがが必要です。

＜④平常時の訓練計画と実施＞

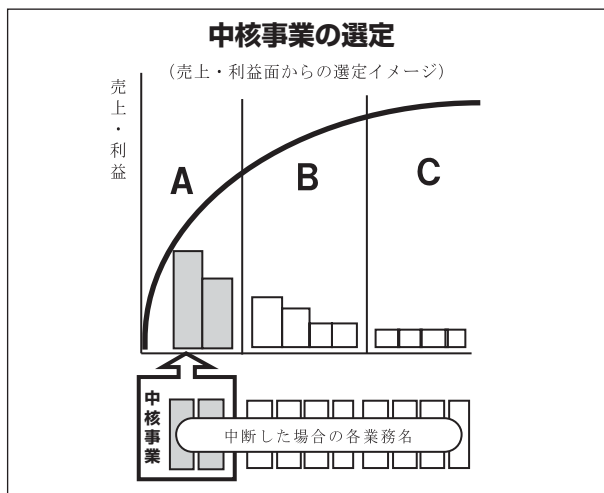
「事前の被害抑制策」をプログラム化して、平常時の教育訓練計画をつくり、実施するという体制づくりが大切です。

リスク管理では、分野によっては「内部告発」によって発覚するというケースもあります。全社ぐるみでリスク対応に取り組み、平常時の訓練に結びつけて「リスク対応の文化の醸成」に近づけていくというやり方をとります。

影響度の高い「中核事業」の復旧対策

以上が「安全対策」としてのリスク管理の基本ですが、特にBCPにおいては、「事業復旧対策」として、業務が中断することで、売上・利益などの面から会社の存続に関わる重要性の高い業務、仕事と資金繰り面、得意先に著しく影響を与える業務などを「中核事業」として選定しておき、それを最優先で早期復旧の計画づくりをするという点を重視しています。その中核事業については「目標復旧時間」を定め、経営資源（人・物・金・情報）の確保をどう行い復旧させるかという内容をつくります。この計画を保有していると、「当社は、リスクが発生しても、当該事業の復旧は3週間までできる計画を持っています」などといえるようになるわけです。そうしますと得意先としてもそんな体制のしっかりした会社であれば安心だということで高い評価を得ることにつながります。

「リスクの発生」は突発事項、それで倒産・廃業、社員の解雇といった事態に直結しないよう、完璧でないにしても、できることから体制を整備し積み上げを行うというやり方が重要です。



◆ 筆者プロフィール ◆

吹田市商業相談員 中坊 久継氏
 中小企業診断士 (株)NMR流通総研 代表取締役

商業活性化や地域振興、街づくり、経営革新などその実績は豊富。平成11年度経営診断シンポジウムで中小企業庁長官賞受賞。コンサル・テーマ「改革推進」をもとに活躍中。平成14年度より吹田市商業相談員に就任。

中坊先生の商業相談

吹田市では商業の経営に関することについての相談を実施しています。

無料ですでお気軽にご利用ください。

- ・庁内相談日…毎月第3木曜日（午後1時～午後5時）
 - ・庁外相談日…毎月第2・4木曜日（午後1時～午後5時）
- 相談は予約制で相談時間は30分程度です。相談を希望される方は産業にぎわい創造室までご連絡ください。

日本公庫（こくきん）からのご案内！！

東日本大震災復興特別貸付

※相談事例

「今回の地震で、店舗が津波による被害を受けました。改築等の設備資金や当面の運転資金を利用したいのですが…。」

「製造業を営んでいます。工場などに直接被害はありませんが、販売先が被害を受け、売掛金の回収の目途が立っていません…。」

「酒屋を営業していますが、計画停電の影響で、売上が落ちてしまいました。運転資金を工面したいが…。」

「震災の影響を受けて、若干受注が減少する見込みであり、仕入資金を申し込みたいのですが…。」

| | |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ご融資の対象 | 震災（原発事故を含む。）により、直接または間接的に被害を受けた方 |
| ご融資限度額 | 6,000万円 （各融資制度に上乘せ） |
| ご融資期間 （据置期間） | 【直接の被害を受けられた方】 運転資金15年 設備資金20年 （据置期間5年） 【間接的に被害を受けられた方】 運転資金15年 設備資金15年 （据置期間3年） |
| ご融資利率 | 基準利率2.15%から最大1.4%の利率の減免が適用されます。 |

| | |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------|
| ご融資の対象 | その他震災の影響（計画停電、風評被害等）を受け、一時的な業況悪化により資金繰りに著しい支障をきたしている方または支障をきたすおそれのある方 |
| ご融資限度額 | 4,800万円（別枠） （生活衛生貸付の場合は5,700万円） |
| ご融資期間 （据置期間） | 運転資金8年 設備資金15年 （据置期間3年） |
| ご融資利率 | 運転資金で、一定の要件に該当する場合は、基準利率2.15%から最大0.5%の利率の減免が適用されます。 |

※直接または間接的に被害を受けられた方については、経済産業局等が発行した被害証明書等が必要となる場合があります。被害証明申請書は公庫窓口にごさいますので、詳しくは支店窓口までお問い合わせください。

- （※）基準利率は平成23年5月23日現在のものです。
- （※）融資制度により、一定の要件・お手続きが必要となる場合があります。
- （※）ご返済期間等によって異なる利率が適用されます。
- （※）審査の結果、お客さまのご希望に添えないことがあります。



日本政策金融公庫
吹田支店 国民生活事業

<http://www.k.jfc.go.jp/>

〒564-0027 大阪府吹田市朝日町27-14
TEL 06-6319-2062 FAX 06-6319-4312

ビジネスコーディネーター訪問記 Vol.1

吹田市ビジネスコーディネーター 東 重孝



吹田市のビジネスコーディネーターとして、およそ2年前から市内ものづくり企業を中心に訪問してきたところですが、今年度は、この商工ニュースの中で毎号「ビジネスコーディネーター訪問記」として、これまで訪問させていただいた企業をいくつか紹介させていただきたいと思います。

これまでの訪問の中で、独自の経営理念で活躍されている経営者の方々や、オンリーワン技術で頑張っている会社に数多く出会うことができました。また、私と同世代の方々だけでなく先輩諸氏が活躍されている姿を目にして、私自身も元気づけられてきたところです。

昨年度は、私達が訪問した澤田勝明さん（オプトガラス工業）、味舌隆司さん（味舌陶房）、八田光正さん（八田豊産業）の3人の方々が、大阪府優秀技能者表彰「なにわの名工」を受賞されました。ビジネスコーディネーターとして、その一端をお手伝いさせていただくことができ、自分のことの様に嬉しく思っております。

今後も私達の活動が、吹田の地に現代の名工が生まれるきっかけになればと思っております。

いづどの 泉殿 もう 詣でて とよつ 豊津に えさか 江坂

うで 腕が じまん 自慢の よし の 芳野町

えのき 江の木 かねでん 金田 ひろしば 広芝 たるみ 垂水

いざ 出よ なにわ 難波の 「なにわの名工」

今年度も市内各社を訪問させていただきますので、お気軽に御利用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【吹田市ビジネスコーディネート事業】

連絡先：吹田市 産業労働にぎわい部産業にぎわい創造室

〒564-8550

吹田市泉町1丁目3-40

TEL：06-6384-1356 FAX：06-6384-1292

受託者：近畿産業技術クラスター協同組合（江坂分室）

〒564-0063

吹田市江坂町1丁目16-10 メゾン江坂1階

（江坂起業家支援センター内）

TEL：06-6330-6305 FAX：06-6190-5412

市役所駐車場

市役所駐車場では商業祭、農業祭、すし祭、うなぎ祭、生ビールフェア、花とみどりのコーナー、不動産無料相談コーナー、ガス機器の展示・販売・実演試食などが開催されました。

農業祭でのきなこ餅販売や市内農作物の即売、すし祭での上巻き・にぎり寿司、うなぎ祭でのうなぎ弁当の販売には長い列ができ大いに賑わいました。



また、毎年恒例の植木のセリ市が両日とも行なわれ、盛況に終わりました。

友好都市出展コーナーでは、滋賀県高島市の湖魚佃煮・鮎寿司・こんにゃく、福井県若狭町の鯖寿司・干物・梅干、新潟県妙高市の米・山菜などの特産品、高知県土佐町の減農薬野菜・ゆず製品、大阪府能勢町のタケノコなどの農産加工品・野菜、



兵庫県香美町の香住ガニ・カレイ・ハタハタ、などなどたくさんの特産品が並びました。

また、来場の皆様には会場に設置されたリサイクルステーションでのごみの分別にご協力いただきました。



ダスキンによるクリーンアップマイタウンでごみ拾いをしていただき開催期間を通して会場内をきれいに保つことができました。

YEGにぎわい市

メイシアター第2練習室において、全国及び近隣のYEG(商工会議所青年部)メンバーの協力を得て集めた物品を販売し、その収益金の一部を被災地への義援金



として寄付しました。吹田ブランドとして製作した吹田くわい焼酎「芽吹」の販売も行いました。

😊 ニューフェイス紹介 😊

西山 均 産業労働にぎわい部長



今回産業労働にぎわい部長として異動してまいりました。商工業振興、観光振興並びに労働施策と幅広い部署でございますが、市内発展のために努力していく所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

白澤 耕一郎 観光



4月の人事異動により産業にぎわい創造室にまいりました。事業所の皆様方とともに、観光振興による吹田のよりよいまちづくりに尽力してまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

門脇 汐里 工業



4月の人事異動により産業にぎわい創造室にまいりました。融資・計量・部内庶務を担当いたします。皆様のお役に立てるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

鈴木 加奈 商業



4月の人事異動で産業にぎわい創造室に異動してまいりました。まずは皆様に顔を覚えていただき、事業者の方々のお話や現状に耳を傾け、商業振興に取り組んでまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

高垣 加奈 工業



4月より人事異動で産業にぎわい創造室に異動してまいりました。融資と計量を担当させていただくことになりました。事業者の皆様とともに努力してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

内山 淳平 農業



新規採用職員として、4月より産業にぎわい創造室に配属されることとなりました。農業担当者は、特に市民の方々と関わる機会が多いとのことで、楽しみにしております。市民の皆様とともに喜びを分かち合える職員になれるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。